令和２年度　北海道千歳北陽高等学校「第２回学校評議員会」会議録

開催日時	令和３年２月２５日（木）１８時００分～１９時００分
会　　場	北海道千歳北陽高等学校　校長室
出 席 者	学校評議員４名　生 杉　泰 志（千歳北陽高校元ＰＴＡ会長） 稲 村　幸 彦（元道立高等学校教頭） 根 橋　聖 治（千歳工業クラブ代表幹事） 松 原　崇 人（千歳市企画部主幹） 学　校　側６名　渡 邉 祐美子（校　　長）　今 井　健 晴（教　　頭） 田 中　　浩（事 務 長）　屋 敷　宗 寿（主幹教諭） 今 岡　貴 宏（総務部長）　永喜多 千 春（教務部長） オブザーバー　藤 井 伸之助（北海道ハイテクノロジー専門学校事務局次長）
欠 席 者	学校評議員１名　前 田　牧 子（千歳北陽高校ＰＴＡ監査）

１　校長が意見を求めた事項等

・今年度の教育活動について　　・学校評価について

２　学校評議員の意見

（１）校長挨拶
（２）今年度の教育活動の状況
①学校行事・生徒指導・進路決定の状況について（主幹教諭）
・コロナ禍の影響で、宿泊研修、見学旅行、学校祭、スキー授業等が中止になった他、調理実習や音楽の歌唱等、感染リスクの高い活動が制限を受けた。
・代替行事等で対応したが、活動が制限されることにより、生徒同士の関わりが少なくなった。
・遅刻防止の指導に力を入れ、成果をあげた。
・コロナ禍においても、３年生の進路決定率を維持することができた。
②学習状況・学科転換に向けた進捗状況について（教務部長）
・コロナ禍にあっても、生徒は授業に集中して取り組み、学校が落ち着いていた。
・総合学科への転換に向けて、北海道ハイテクノロジー専門学校、千歳工業クラブとの連携により、準備が順調に進んでいる。
③学校評価の状況について（総務部長）
・生徒へのきめ細やかな指導を心がけた結果、先生が親身になってくれると思う生徒が増え、各ポイントが向上した。
・保護者・地域の評価から、情報発信について課題が見られるため改善していく。
④その他
・高専連携に関わり、北海道ハイテクノロジー専門学校事務局次長のご挨拶
・令和４年度からの新制服の披露
（３）質疑応答・意見等
・コロナ禍で苦労したことは何か。→担任の指導とマスク着用等。
・令和４年度の学科転換に向け、総合学科のキャッチフレーズを作ってほしい。
・過去数年の学校評価と比較して、生徒、保護者・地域の評価が向上している。
・退学者数はどれくらい減少したか。→昨年４６名、今年度６名（本日現在）。
・中学校から広報活動に力を入れていることを聞いた、継続を願う。
・入学者選抜の出願倍率はいくらか。→昨年 0.7 倍、今年度 0.9 倍
・デザイナー（卒業生）による新制服は素敵だと思う。
（４）学校評価についての説明（教頭）
・ホームページに掲載する学校評価参照
（５）校長謝辞